磐城時報

二十七日發行

福島縣平市紺屋町十四 編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
福島縣平市紺屋町十四 印刷所 磐城時報社
福島縣平市紺屋町十四 發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金廿錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

小兒科・內科
酒井醫院
入院隨時
平市南町（電五五番）
醫學博士 酒井 保

縣下戸籍事務協議會 今・明兩日平市に開催 事務優良町村を表彰

福島地方裁判所管内戸籍事務聯合協議會は二十七日、二十八日の兩日平市公會堂に開き、福島地方所長外來賓、會員五百余名出席、第一日の二十七日は午前九時開會、國歌齊唱、詔書捧讀、皇軍武運長久祈願並に戰傷死者の感謝慰靈の默禱の後佐藤會長挨拶、齊沼平市長挨拶、會計其他報告があり、戸籍事務優良市町村及戸籍寄留事務擔任吏員表彰式を行ひ、鬼頭宮城控訴院長、高野福島地方所長の訓示、來賓祝辭があり正午休憩、午後一時から協議に移り

▲戰傷死者の遺族に對し留守部隊長より死亡屆に要する死亡證書送附せすして死亡證書寫を送附し來れり依て遺族より右死亡證書寫を添附し死亡屆ありたる場合之か受否如何（平戸籍會提出）

外十二件を附議、午後四時半散會。二十八日は午前九時開會協議、正午閉會の筈である。

戸澤鑛業所の余罪 共犯者も捕はる 詐欺のリレー判明す

既報、平市白銀町十二戸澤鑛業所主戸澤康晃事戸澤泰(四三)が石炭を賣ると稱し三萬圓の詐欺を働いた詐欺事件の共犯者平市月見町米穀商根本品藏(三〇)は戸澤檢擧と同時に行衛を晦ましてゐたが、二十五日平市内徘徊中を平署に檢擧された。根木は戸澤と共謀で去る七月十日東京市日本橋區人形町一町目昭和探鑛株式會社長山瀨俊氏から石炭を種に二萬圓の詐欺を働いてゐたので、その發覺を恐れ逃走後東京市世田ヶ谷區玉川用賀町金融業横田秀松氏から石炭を種に二萬五千圓を引き出し二萬圓を山瀨に返し平市に戻つて來たもので、最初は東京市で某會社の重役をしてゐる叔父から借りたと稱してゐたが札束の封印から横田氏の出資と判つたものである、尚ほ戸澤は去る六月二十日東京市京橋區木挽町泰聖ビル内株式會社旭商會武田保氏に植田町昭和炭業會社と石炭賣買のため六千圓を出資してあるものゝ如き偽契約書を示して千五百圓を詐取した余罪發覺した

二十萬俵の大倉庫

米の移出入に對して貯藏調節をはかり得る倉庫が平市にないのを遺憾とされてゐたが、關係當業者をはじめとする此の叫びが漸く實現せんとしてゐる、右の計畫は市内新道通り豬狩四郎氏が宇瀬宜町に適當な土地を所有するので同地の埋立に鐵道から出る石炭灰殼輸送方を託することとなり引込み線の敷設にも承認を得てゐるが、同倉庫は約二千坪の敷地に二百坪の石造倉庫大谷石五棟を建てゝ片側に引込線に沿ふホームを設けまた、別の片側にはトラックから積み卸しのホームを附する設計で本年末までに埋立を完了する。明春早々倉庫の建築に着手の筈であるが、俵米の貯藏量は二十萬俵を容れるに充分なものと云はれてゐる

颱風の被害 案外に僅少

二十六日夕刻から襲來した颱風は風速八米豪雨を加へ二十七日朝まで續いたが、塀が倒れ、ラヂオのアンテナが損害した程度で大した被害はなかつた、海岸では警報を出してゐたので漁船は大部分避難これ亦損害は少なかつた

廣田畫伯 四倉に來る

東京市豐島區長崎千早町二丁目油繪洋畫家廣田勝夫氏は二十六日より二十八日迄三日間四倉町字本町菅波醫院別宅で作品を公開してゐる、氏は去る三月獨立展に房紀の岩を出品入選した外十數回各種展に入選した。

江名鰯船の漁夫 渡ノ波で大喧嘩 一名は遂に死亡

江名町加澤信藏氏所有イワシ船第一長久丸漁夫山口卯之助（二一）は二十四日午後十時頃宮城縣牡鹿郡渡波港に碇泊中酒をのみ同僚加瀬定吉（二八）の顔面を短刀で斬り全治三週間の重傷を負はせたが二十五日夜加瀬は報復のため刄渡七寸余の出刄庖丁で食事中の山口を背後から突き刺し瀕死の重傷を負はせ石卷署に捕はれた、被害者山口は石卷市加藤外科醫院で手當を加へたが內出血のため死亡した

高瀬勝男氏 二科再入選

平市一丁目油繪作家高瀬勝男氏は昨年二科展に入選したが、本年も出品入選した旨通知があつた

平市役所電話

今度平市役所内における各取扱所電話が左の如く變りました、

但し時間外は如何なる用件でも四二七番へおかけ願ひますとのこと

▲八七番 市長、助役
▲八六番 庶務、兵事、警防、財務、市農會
▲四二七番 水道 土木、會計
▲七六三番 學務、社會課

小口貨物制

鐵道では貨物輸送の激增に對し送荷第一主義の配車を圓滑にすべく取扱改善を考究されてゐたが、來る九月一日から宅扱、小口扱に從來荷主間との連絡なかつたものを改め左記申告制を實施することになつた、其の爲め同申告なきものは輸送遲れとなる筈である。

▲宅扱、小口扱は出荷前日正午迄に驛（運送店經由でも結構）に申告し持込み承認を受けること、持込承認なきものは構內持込みが出來ない、出荷の狀勢で特に持込み日時を指定する事もある、鮮魚その他急送については特別の取扱ひをなすので最寄驛に問合せること

四倉西瓜祭 四倉町

鎭守諏訪神社の祭典は屬に西瓜祭りと稱し毎年舊七月廿六日（八月廿九日）祭典を執行せられるが、本年は各地の西瓜が大豐作にて茨城地方の西瓜商人連は毎年トラック三、四臺で行商に來るのが例であつたが、ガソリン不足の折から鐵道を利用して昨今四倉驛は西瓜の山をなしてゐるので當日の人出を豫想されてゐる

○○中支から○○

久保木忠夫君通信

拜啓、各位愈々御健勝の段奉賀候、降つて小生儀至極壯健にて軍務に精勵、皇軍の一員として及ばずながら國境警備の重任を果して居り候間他事乍御放念下され度候

扨てこの度は結構なる慰問品の數々御送り下され誠に嬉しく厚く御禮申上候、小生出征不在中の鄕家は何かと種々御配慮に預り居り申候御厚志に對し御無沙汰の段々申譯これなく候、皆々から辱ふする御厚情には何んと御禮を申上ぐべきか其の言葉を知らぬ次第に御座候、此の上は一意專心報國の誠を致し天晴れ神州男子としての最後を飾りたく日夜それの、念願奮鬪努力いたし居る次第に候、祖國を出發して以來大して久しくとも思はざる間に早くも二ヶ年有余の歲月を閲し候得共いまだに何等の功なく鄕黨の方々に對し誠にはづかしく存じ居る次第に御座候、されど戰ひはまだ／＼遼遠なる前途あるは武運拙なき小生にとりて勵み甲斐あることにもこれあり今後は既往に倍して奮鬪努力身命を賭して御賢の御期待に添えたき決心に御座候、何卒時期を御待ち下され度候、亂文ながら先づは御禮まで

石城梨出廻る

"秋の味覺の王座"地方特產の梨が出廻り始めた、今年は天候の關係から例年より大体一週間早く出廻つてゐる、今店頭に姿を見せてゐるのは小川、赤井、內鄕、好間などで出來る"石井早稻"に"八雲"だが、九月初旬からは"二十世紀"と"長十郎"などが出盛りとなる。今年の相場は小賣で一貫匁一圓前後で昨年と大差ないといふ。

革新にのぞむ心得（五）

北島里平

二、單なる强權發動論を排す

今日のだらしない國民の現狀、自由主義機構はこの際强權を發動して一擧に打ちくだき、革新を斷行すべきであるといふ考へ方、このやうな方法を以つて革新を斷行せよといふ主張が今日極めて多い。

興亞奉公日だといふのに不仕鱈なことをしてゐるものがあれば徹底的に取締れ、闇取引は嚴罰せよ、國家總動員法を全面的に發動して從來の自由主義機構を一擧に改新せよとか、米穀の國家管理をすれば直ちに米穀の配給が完全に行くかの如き主張など、この强權發動乃至强權統制論の主張に屬する。我々は斯かる主張に對しては賛意できないものを痛感する。

それは事變發生以來今日まで三年間の經過を辿つて見ても知れる通り、今日まで幾多の强權が發動され、强權制統が日に／＼强化されて來てゐるが、それによつて果して自由主義が止揚され得たか。又それによつて總力体制が完整されたか、將又それによつて國民の强力体制が出來上つたか。すなはち革新が達成し得たかを見れば明白である。

勿論それによつて營利主義がある程度修正されつゝあることも、本人の主觀は別としても客觀的には一應國民協力の形が出來上りつゝあることも否定するものではないが、今日のそれらは表面的な形式的な成果であり、內實に於ては凡そそれらと反對な底流が激動してゐることを感ずる。

國民の心理は精神總動員運動につれてますます鎭靜の方向に向き、統制の强化につれて非協力的態度に向ひ、果ては官僚統制反對に藉口して統制そのものに疑念を懷き、また生產力の擴充は投下した資本と政府の方針とは逆に低下るの氣構さへ示しつゝある。

また自由主義は表面的には修正されたかに見えるも、實はますます强化されて却つて反擊の姿勢にあることを思へば單なる强權の發動は決して革新を達成するものではないと云へ得る。論國民の協力的勿な、受動的な退却姿勢は、强權そのものゝ罪にあるのではなく、それが未だ中途半端なものであり、また强權發動の方法と强權を握る者の過信に原因してゐるとは考へられるが、强權が徒らに本來の國民の動向、國民の心理、國民の生活を毀損したことによつて今日の反强權的姿勢を生み出したものと云つてよい。この故に我々は單なる强權の發動とか、强權的統制には賛成出來ない。

三、街頭的革新運動と新黨運動

革新運動に多く見られるのは街頭的革新運動である。淺間丸事件が起ると『暴英を膺懲しろ』と云ふやうな看板が林立し、或は排英大講演會を開くと云つたやうな街頭的な革新運動や組織がある。

現下の時局に於てさういふ運動が必要とされる部分もあるけれども、それよりも地に足をしつかりつけた、しかも地味な緣の下の力持ちをするといふ行方か根本的な力を持つものと信ずる。

傳統の尺貫法の廢棄は國民精神に惡影響あり

丈、尺、町、里石斗升、貫匁斤等は日常物事を測度する本位として我が國數千百年來の人民生活の基本であつた、然るに今朝一朝にしてメートル、グラムリツトル等の外國制の名目に改め、法律の規定を以て之を强行せんとするは誠に妄擧の至りである。斯かる法律は結局自滅に歸すべきも、苟くもその存在する限りは弊害を流して止まないのである。

學者が研究の爲めに特別の測定法を造るは敢へて不可なきも一般公衆の實生活の利害を顧みず法を以て一般を律ぜんとする如きは、不常識の甚しきものである、竏、瓩、糎と云ふ如き當字は何を意味するか、當人には不明である。之を明かにするには一々註釋を附せねばならぬ。その手數甚だ繁雜である。加之我が古來慣用の尺、貫、里等の文辭は國民觀念と精神の修養と作興に關すること莫大である。今これ等の文辭を廢するは精神修養に惡影響を蒙らしむること決して少からず、斯かる法律を制定せる議員の無識と政府の苟且とは、その咎を受けざるべからず。宜しく速かに之が改廢に努力して其謝罪の實を擧げねばならぬことである。

銃後の皆家計費引下に
一日の十五日のサービスデーを
皆利用下さい
ミナサマノミセ
平マーケット
電七〇

こんかつ
專門の店
御ひいきをお願致します
午前十一時より午後十一時まで
平市仲田町
かの家
（出前迅速）
電話四六五番

『旨い』と一言にして盡く
神戸牛
すき燒
相始め申候
日本料理
山茶莊
電話五二〇番

電話開設
四倉局下
電話二十九番を
開設致しました
松本海產物店
四倉町

女販賣員を募る
◆採用員　五名
◆年齡　十八歳ヨリ二十歳マデ
◎詳細ハ平職業紹介所ニ問ヒ合セ下サイ
平市
三井吳服店
電話三八二八四番

內臟外科
整形外科
レントゲン科
松村外科
醫學博士　松村亨
平市南町　松村醫院外科部

公債・債券
質物一般
三井質店
平市四丁目
電話六〇六番

三宅賢一博士發明（特日用池）
專賣
ピマーチ
特許
美味しいビタミンのセリー
五十錠入　一、一〇
百錠入　二、〇〇
德用罐　五、〇〇
特約店
平市五丁目
山野邊藥局

◇和文歐文タイプライター
◇最新事務用品類
◇文房具一式
◇製圖並に測量用品
◇膽寫版並に附屬品
平市田町銀座街
東邦タイプライター代理店
東邦タイピスト養成所
藤森
電話三七〇番
振替仙臺五一〇番
【藤森事務用器商會】

平市南町十四番地（警察署通り角）
（舊診療所　平市六丁目）
木村外科醫院
木村淳
電話三〇九番
◎入院應需
外科一般
內臟外科
性病科
肛門病科

內臟外科
レントゲン科
北川外科
晝夜診療
入院隨時
醫學博士　北川芳夫
平市新川町【電四六四】

美味で滋養に富み安價で便利な
國策に添ふ理想的調味料を
御愛用願ひます知らず〳〵に丈夫になる
天與の食品
滋養調味料
商標印
出しの素
一、原料　本品は太平洋の新鮮なる魚を加工し之を乾燥機にて十二分に火力濕乾製粉したものです化學的の調味料でなく天與の食料品であります。
一、特長　本品は最も安價にして少量で即座にダシが良く出て滋養に富み御便利ですから經濟上にも体位向上にも總てに適當な食品です。
一、用法　味噌汁には水一升量に付約三匁、味付御飯には米一升に付約五匁、野菜色々の味付等には十人前に付約四匁、又溫い御飯、漬物等に振りかけて召上るも格別です、特にお子樣方の御飯には是非御用ひ下さい、其の他總ての味付に御使用願ひます。此の分量は標準ですから味のお好みにより御加減下さい、大量炊事の場合は約半分で充分です。
一、保存　濕氣を帶びないやう罐等に入れ置いて美味しく召し上つて下さい。
一、注意　他に類似品がありますから商標に御注意印を御愛用願ひます。
特約店
平市五丁目　武子屋
小名濱町横町　伊藤商店
四倉町　面川商店
大浦村信用組合
福島縣四倉港
製造販賣元
今井商店
（停）一袋廿錢
電話一二八番
振替東京一三五六三〇番
四倉局私書函第三號
宮城縣塩釜町築港
今井商店鹽釜出張所
電話二五八番
体位向上のため是非御使用下さい

吉田眼科醫院
平市紺屋町【電話六八番】

耳鼻咽喉科
レントゲン科
醫學博士　高柳博明
平市驛前【電話三三六】